

平成 21 年 3 月 19 日

中部飼料株式会社

平成 21 年 4～6 月期の畜産配合飼料販売価格のお知らせ

平成 21 年 4～6 月期の畜産配合飼料販売価格については、以下の飼料原料・外国為替情勢などを踏まえ、平成 21 年 1～3 月期に対し、全畜種平均トン当たり約 3,300 円値下げすることを決定いたしました。

なお、改定額は、地域別・畜種別・銘柄別に異なります。

飼料穀物

投機筋の買付が制限され実需筋中心のマーケットとなり需給がストレートに反映される相場に戻りました。世界的に潤沢な小麦在庫の影響から、米国産とうもろこし価格は 1～3 月期対比下がりましたが大豆との作付面積動向次第で不透明な状況にあります。

蛋白原料

アルゼンチンの旱魃で大豆価格は上昇傾向にあります。さらにインド産大豆粕は搾油マージンの低下から供給がタイトとなり東南アジア諸国の買付意欲が強い為、相場は強基調です。

海上運賃

米国ガルフー日本のパナマックス型海上運賃は、相場急落後、中国の景気刺激政策による公共投資の影響から旧正月をはさみ荷動きがはじまり、強含みで推移しております。

外国為替

外国為替は米国のみならず欧州の景気減速でドル円は 1/20 87.13 円を記録しました。その後、日本経済の低迷から 2 月後半から円安に推移しております。

* お問い合わせ先

中部飼料株式会社 仕入部（長野） TEL：045-585-1471

以上